ダイワスタイル

Vol.118

Daiwa Style

「読書の秋」の始まり

時秋積雨霽　時、秋にして積雨霽れ
新涼入郊墟　新涼郊墟に入る
燈火稍可親　灯火稍く親しむ可く
簡編可巻舒　簡編巻舒す可し

【出典：韓愈「符読書城南」（『全唐詩』341巻）】

こちらは8～9世紀の中国の文豪・韓愈（かんゆ）の詩の一節です。直訳すると、「秋の長雨もやみ空が晴れ渡る頃、初秋の涼しさが郊外の丘にも広がり始める。秋の夜にはようやく灯りを親しむことができるので、書物を広げて読書を進めることができる。」というもの。明治時代、夏目漱石が著書「三四郎」の中でこの詩を引用したことがきっかけで、日本で「読書の秋」という考えが広まりました。

また、1924年に日本図書館協会が「図書週間」を制定、のちの「読書週間」となったことも、「読書の秋」の定着に繋がったと言われています。

からりと爽やかな空気のもと過ごしやすく、韓愈の言う通り読書には最適な季節です。スマホはしまって、かわりにひたすら活字を目で追いかけページをめくることに没頭する贅沢な休日があってもいいかもしれません。ナチュラルな板紙で作成したしおりも活躍してくれそうです。



店舗のノベルティしおり

しおりはショップの宣伝ツールとしても優秀です。

バルキーボールF（そのまま）　270g/㎡を使用
古紙配合率 100％

貸出カード風しおり

ばらむのあたたかみのある色合いを活かして。

ばらむF　310g/㎡を使用
古紙配合率 100％

出版社風しおり

文庫本購入時によく挟まっているしおりを再現。細かなチリがアクセントに。

ゆるチップ わら　230g/㎡を使用
古紙配合率 70％

押し花風しおり

写真部分はトレーシングペーパーでほんのり透け感♪

茶吉α　230g/㎡を使用
古紙配合率 90％

DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社
〒582-0004　大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445　FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp

PAPER NEW WAVE

資料請求・お問合わせは左記までお気軽にどうぞ！

紙のお求めは「大和板紙 文具館」で
https://www.kamidoraku.com

KYOTO MOTOI DESIGN issues it.